

第5章

天命ライフストーリー

 ライフシフト

—あなたの人生に伏線はある—

これまでの人生で起きた出来事を、
あなたはどうか捉えてきたでしょうか？

突然の出会い、失敗、別れ、挫折、嬉しかったことや
納得いかないこと…。

それらを「ただの偶然」や「不運な出来事」として
バラバラの“点”で捉えていると、
人生の意味が見えなくなってしまいます。

でも、もしそれがすべて「あなたの魂の物語」を形づくる
ための伏線だったとしたら？人生の点と点をつなぎ、線にする。
ストーリーとして自分の人生を見直したとき、
そこには天命としか言いようのない必然の流れが見えてきます。

この章では、あなた自身のこれまでの物語に光を当て、
「魂が本当に望んできたこと」を
思い出していくプロセスが始まります。

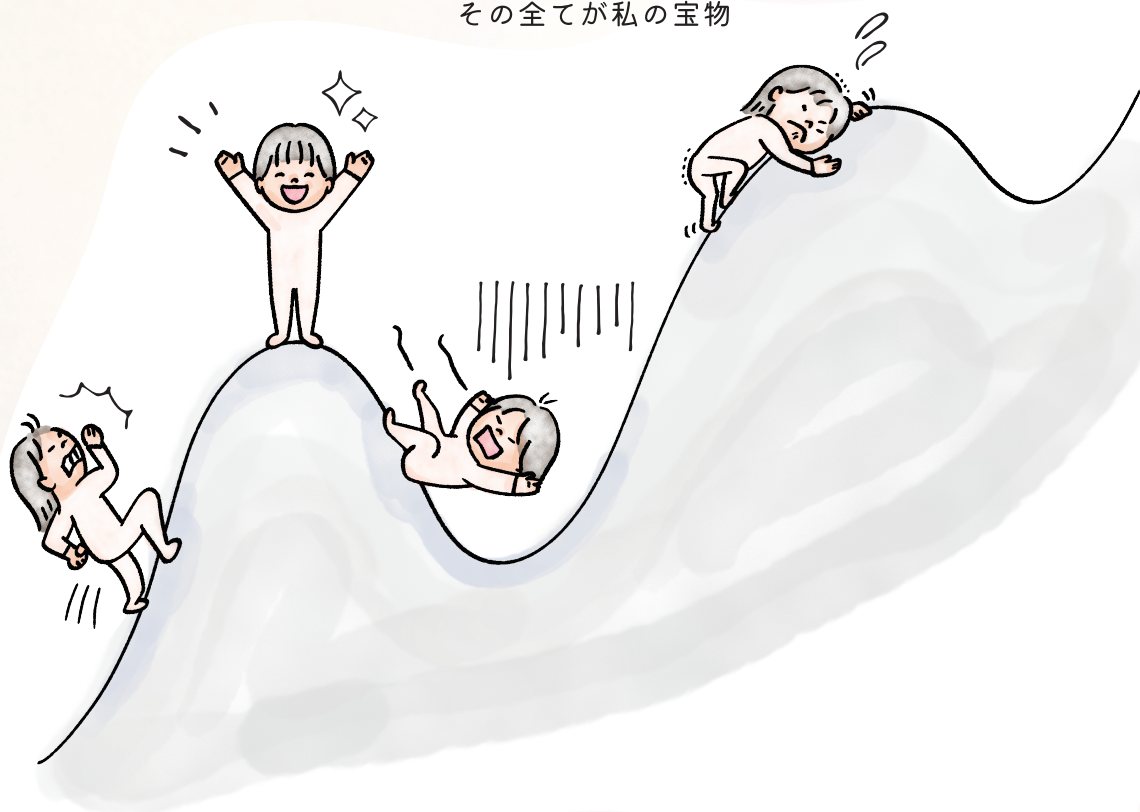
あなたの人生が、あなただけの物語として輝き出す瞬間です。

「天命ライフストーリー」を1つの文章で書き出す

これまで経験してきた
嬉しいことも
辛いことも
たくさん振り返ってきました

全てが私にしか経験できなかった

その全てが私の宝物



そして、まるで

点と点のような出来事も
今の私につながるための

世界にただ一つの私だけのストーリーが
浮かび上がってきます

天命って

ふと振り返ると
過去、私自身が辛くて苦しかった時のように、
今、その苦しみの中にいる人たちが
沢山いることに気付きます



その人が困難を乗り越えるための道筋を示し
その先の道を照らすことが

天から与えられた命令

私の天命なのかもしれない



これまでの体験から天命を導き出そう

書き方のヒント：人生の「成功体験」と「挫折体験」の中に、天命の鍵がある！

■①私が人生で最も「辛かったこと」は？

Handwriting practice area for the first question, featuring horizontal dashed lines on a white background.

■②その出来事をどう乗り越えましたか？

Handwriting practice area for the second question, featuring horizontal dashed lines on a white background.

■③そこからどんな気づきや学びがありましたか？

■④人生で最も嬉しかったことは？

■⑤その体験をどう活かしていますか？今後活かしていきますか？

(例) ①父から母と共に DV を受けていたこと。

②研修やセミナー本から心の勉強をし、たくさんの方々の人生を観ることで乗り越えた。

③父は愛情が強く寂しさを抱えている人だった。人は自分とは思考が違うということ、いろんな人が世の中にはいるということに気がついた。

④娘が夢中になることを見つけ、思春期で悩みながらも道を見出そうとしている姿。

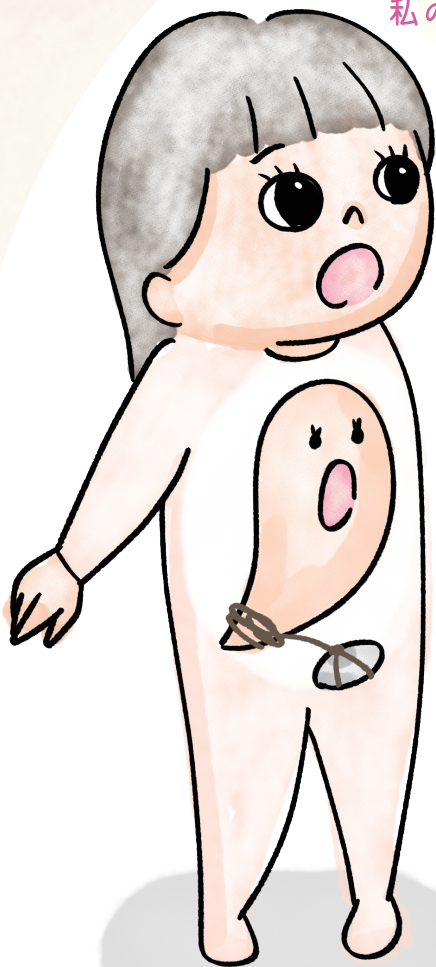
⑤子どもたちやママたちの未来が開ける社会システムとしてビジネスを行っている。今後はよりその対象を広げ、理不尽な状況で苦しむ人たちを助けていきたい。

「天命に沿ったライフストーリー」を言葉として放つ

魂の聲がだんだんと聴こえてきました

そして、その魂の声と

私の発した言葉が一致した状態・・・



言
霊

それが言霊

常に言霊を話せる人生が始まると
魂の望む人生と
私の望む人生が一致し
魂が望む現実を一気に引き寄せます

これがライフシフトの予兆です

一方で、もしかしたら私が今まで言葉を話してたのは
先生や親やテレビや社会の常識や
それらを元に言葉を発していたのかもしれない

自分の本当の声を取り戻したい
自分の本当の声を取り戻したい・・・

「天命 ライフストーリー」を言葉にする

ここまでのワークを通して、私の魂の本質や天命が見えてきました。

では、それを言葉にしてまとめて声に出してみてください。

P42を見ながら作成してね。

私の天命は、「〇〇」することです。(P42⑤)

私は、「〇〇」な経験をしてきました。(P42①②④)

その経験から、「〇〇」ということを学びました。(P42③)

私は、その学びを活かして、「〇〇」な人たちを助けたいと感じています。(P42④もしくは過去きつかった時の自分に近い人の可能性が高いです。)

書き方のヒント：言葉にすることで、自分の天命が明確になる！

(例)「私の天命は、理不尽な状況で苦しむ人たちに道を切り拓く仕組み作りをすることです。私は、かつて父の理不尽な暴力を受けておりました。でも、研修やセミナーを通して、自分や親、人と向き合い、人の心理や道を学びました。この経験を活かして、今理不尽な状況を打開する社会システムを構築し、ビジネスを行っています。」

実際に言葉として発してみても、体が温かくなったり、体の力が脱力したり、心が深く落ち着いたり、お腹の下が温かくなったり、心が安心したりした部分には赤丸をしましょう。逆に言葉がうわずったり、肩が緊張したり、声が細くなったり、喉が痛くなったり、何か苦しかったり、ざわざわした場合は、波線を引いておきましょう。

まだ魂の声になっていない場所なのでこれからの課題が明確になります。

参考受講生の天命プレゼンを見たい方はこちら ➡





気がついたことや感じたこと
など
自由に使ってね！

A large white rectangular area with rounded corners, containing horizontal dashed lines for writing.